



## 2023年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2022年10月26日

上場会社名 株式会社アイチコーポレーション 上場取引所 東・名  
 コード番号 6345 URL <https://www.aichi-corp.co.jp>  
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 山岸 俊哉  
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 奥村 匡 (TEL) 048-781-1111  
 四半期報告書提出予定日 2022年11月8日 配当支払開始予定日 2022年11月28日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2023年3月期第2四半期の連結業績 (2022年4月1日～2022年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第2四半期	27,092	6.8	2,453	△5.7	2,911	△4.9	2,078	△5.4
2022年3月期第2四半期	25,360	△6.5	2,602	△15.1	3,060	△8.3	2,197	△22.5

(注) 包括利益 2023年3月期第2四半期 2,167百万円(△10.9%) 2022年3月期第2四半期 2,431百万円(△34.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第2四半期	27.60	—
2022年3月期第2四半期	28.76	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第2四半期	91,172	76,367	83.8
2022年3月期	90,559	76,043	84.0

(参考) 自己資本 2023年3月期第2四半期 76,367百万円 2022年3月期 76,043百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	14.00	—	20.00	34.00
2023年3月期	—	17.00			
2023年3月期(予想)			—	17.00	34.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2023年3月期の連結業績予想 (2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	61,500	8.7	7,600	10.8	8,100	4.7	5,700	1.0	75.73

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 — 社 ( — ) 、除外 — 社 ( — )

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2023年3月期2Q	76,395,901株	2022年3月期	76,395,901株
2023年3月期2Q	1,184,638株	2022年3月期	809,314株
2023年3月期2Q	75,317,215株	2022年3月期2Q	76,395,979株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・ 本四半期決算短信に記載されている将来に関する事項は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績は、経済情勢・為替相場の変動等の不確実性により、変更される可能性があります。
- ・ 業績予想に関する事項は、添付資料3ページ「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(会計方針の変更)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の第6波に続き、第7波が到来し感染者数が過去最大となる中、中国のゼロコロナ政策の影響等により引き続き、マイナス影響が顕著に現れる状況が続きました。

更には、ウクライナ紛争の長期化による原油・原材料価格の高騰、世界的な半導体不足による部品供給の停滞、急速な円安に伴う輸入物価上昇、そして鉄鋼価格の急騰など厳しい状況が継続いたしました。

当社グループを取り巻く環境におきましては、主力事業である特装車の国内販売は、経済活動の正常化に向け、レンタル業界および電力業界を中心に先送りされていた設備投資に若干の回復傾向は見られるものの、ほぼ前年同期と同水準で推移いたしました。

一方、利益につきましては、鋼材および原材料価格高騰を始めとした急激な原価上昇に対し、売価への反映を進めましたが、当期間においては十分に吸収するには至らず、また、サプライチェーン正常化の遅れに加えトラックシャシ供給の混乱もあり、厳しい状況となりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の連結経営成績は、売上高は前年同期を17億31百万円(7%)上回る270億92百万円となりました。セグメント別には、特装車売上高は前年同期を16億5百万円(8%)上回る207億85百万円、部品・修理売上高は前年同期を1億33百万円(2%)上回る59億47百万円となりました。利益につきましては、営業利益は前年同期を1億48百万円(6%)下回る24億53百万円、経常利益は前年同期を1億48百万円(5%)下回る29億11百万円となりました。また、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期を1億18百万円(5%)下回る20億78百万円となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### ①資産

流動資産は、前連結会計年度末に比べて8億円増加し、619億46百万円となりました。これは主に、受取手形及び売掛金が7億16百万円減少したものの、預け金が9億90百万円、商品及び製品が4億26百万円、仕掛品が1億40百万円増加したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて1億87百万円減少し、292億26百万円となりました。これは主に、固定資産の投資その他の資産のその他の出資金が4億98百万円増加したものの、投資有価証券が2億90百万円、建物及び構築物(純額)が2億20百万円、機械装置及び運搬具(純額)が1億61百万円減少したことなどによります。

この結果、総資産は前連結会計年度末に比べて6億13百万円増加し、911億72百万円となりました。

#### ②負債

流動負債は、前連結会計年度末に比べて2億18百万円増加し、125億86百万円となりました。これは主に、流動負債のその他の未払金が1億42百万円、製品保証引当金が44百万円減少したものの、支払手形及び買掛金が4億25百万円増加したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて70百万円増加し、22億18百万円となりました。

この結果、負債合計は前連結会計年度末に比べて2億89百万円増加し、148億5百万円となりました。

#### ③純資産

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて3億24百万円増加し、763億67百万円となりました。これは主に、自己株式の取得により3億31百万円、その他有価証券評価差額金が1億95百万円減少したものの、利益剰余金が5億67百万円、為替換算調整勘定が3億3百万円増加したことなどによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期通期の業績予想につきましては、経済情勢の先行きは不透明ながら、トラックシャシを含め部品供給の回復を見込み、2022年4月26日に公表いたしました業績予想から変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

### (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,179,626	1,215,997
預け金	36,897,023	37,887,109
受取手形及び売掛金	18,608,241	17,892,182
商品及び製品	896,832	1,323,094
仕掛品	1,459,508	1,600,339
原材料及び貯蔵品	1,345,329	1,478,715
その他	758,981	548,880
流動資産合計	61,145,543	61,946,318
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	7,051,360	6,830,750
機械装置及び運搬具（純額）	2,080,087	1,918,495
土地	8,524,007	8,524,007
その他（純額）	525,767	519,705
有形固定資産合計	18,181,222	17,792,959
無形固定資産	665,998	659,890
投資その他の資産		
投資有価証券	7,311,005	7,020,813
その他	3,262,562	3,759,674
貸倒引当金	△6,758	△6,689
投資その他の資産合計	10,566,810	10,773,797
固定資産合計	29,414,030	29,226,647
資産合計	90,559,574	91,172,966

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,633,664	9,059,324
未払法人税等	717,737	712,739
役員賞与引当金	38,000	19,000
製品保証引当金	228,271	183,339
その他	2,749,936	2,612,179
流動負債合計	12,367,609	12,586,583
固定負債		
再評価に係る繰延税金負債	616,302	616,302
退職給付に係る負債	489,292	485,347
繰延税金負債	704,782	822,782
その他	337,835	294,021
固定負債合計	2,148,213	2,218,454
負債合計	14,515,822	14,805,038
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,425,325	10,425,325
資本剰余金	9,923,342	9,923,342
利益剰余金	52,416,619	52,983,781
自己株式	△646,937	△978,243
株主資本合計	72,118,350	72,354,205
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,085,430	3,889,796
土地再評価差額金	△1,624,044	△1,624,044
為替換算調整勘定	758,735	1,062,446
退職給付に係る調整累計額	705,280	685,524
その他の包括利益累計額合計	3,925,401	4,013,722
純資産合計	76,043,752	76,367,928
負債純資産合計	90,559,574	91,172,966

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年9月30日)
売上高	25,360,469	27,092,282
売上原価	19,995,771	21,832,503
売上総利益	5,364,697	5,259,779
販売費及び一般管理費	2,762,640	2,806,186
営業利益	2,602,057	2,453,593
営業外収益		
受取利息	7,144	2,612
受取配当金	68,392	78,569
持分法による投資利益	365,392	290,465
為替差益	—	62,796
その他	20,683	24,814
営業外収益合計	461,612	459,259
営業外費用		
為替差損	2,742	—
その他	917	1,590
営業外費用合計	3,659	1,590
経常利益	3,060,010	2,911,262
特別利益		
固定資産売却益	573	775
投資有価証券売却益	6,030	3,810
受取保険金	31,920	—
特別利益合計	38,524	4,585
特別損失		
固定資産売却損	38	—
固定資産除却損	7,099	5,942
投資有価証券評価損	—	6,430
特別損失合計	7,138	12,373
税金等調整前四半期純利益	3,091,397	2,903,474
法人税、住民税及び事業税	649,426	611,171
法人税等調整額	244,930	213,409
法人税等合計	894,356	824,581
四半期純利益	2,197,040	2,078,893
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,197,040	2,078,893

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
四半期純利益	2,197,040	2,078,893
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	134,791	△195,633
為替換算調整勘定	52,577	109,687
退職給付に係る調整額	△20,328	△19,756
持分法適用会社に対する持分相当額	66,944	194,023
その他の包括利益合計	233,985	88,321
四半期包括利益	2,431,025	2,167,214
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,431,025	2,167,214
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準等の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することとしております。この変更による四半期連結財務諸表に与える影響はありません。